

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1051		遺跡確認保護調査経費	01		一般会計
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	10		教育費
			05		社会教育費
			02		文化財保護費
担当部課名		教育部 生涯学習課 文化財室	103		文化財調査事業
作成者氏名	中川 秀也	連絡先	22-9681	細々目	02
					遺跡確認保護調査経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	埋蔵文化財	確認・調査及び措置を行い文化財保護に役立てる
本年度事業内容	周知の埋蔵文化財包蔵地外であるが、遺跡の有無の確認の必要性が発生した場合、試掘調査等を行う。	
根拠法令・要綱等	文化財保護法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	228	390	390
	委託料		100	100
	機械器具借	140		
	その他	88	280	280
合計(A+B)		3,828	3,990	3,990
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	3,828	3,990	3,990
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
調査件数	件	1					
調査面積	m <sup>2</sup>	406					

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
年度内の試掘調査結果の作成率	試掘調査結果を適切に作成し、文化財保護に役立てる。		1 目標 ( )		
依頼提出率 調査の補足率 %	調査を実施されなかった件数		0 目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

調査の必要に応じて、適切な調査を実施してきている。
---------------------------

評価	有効性	4	現状維持 調査依頼が発生した場合、適切に調査を行う。	総合評価
	達成度	4		
	効率性	4		
				A